

# ちいきん会

地域と連携した交流人口増加にむけた取組

～相双地域の今と魅力を伝えたい～

あぶくま信用金庫

in 福島

3,165日

東日本大震災が発生した日から今日まで日数

# 忘れられる 「震災の記憶と教訓」

- 未だ避難を余儀なくされている方  
49,619人(うち福島県内は42,122人)  
福島県双葉町はまだ全町避難...

## 復興はまだ道半ば

- 各地で発生する自然災害と多くの犠牲者

## 震災の教訓の伝承

## 着実に進んでいる「復興」

帰還困難区域を除く全ての面的除染は完了、大熊町の一部避難指示解除  
福島イノベーション・コースト構想の進展  
震災の教訓を伝える施設(東日本大震災・原子力災害伝承館)の建設  
福島の復興のシンボル「Jヴィレッジ」の全面再開、東京オリンピックの聖火リレースタート

地域金融機関ができることはないか？

# 根強く残る 「風評被害」

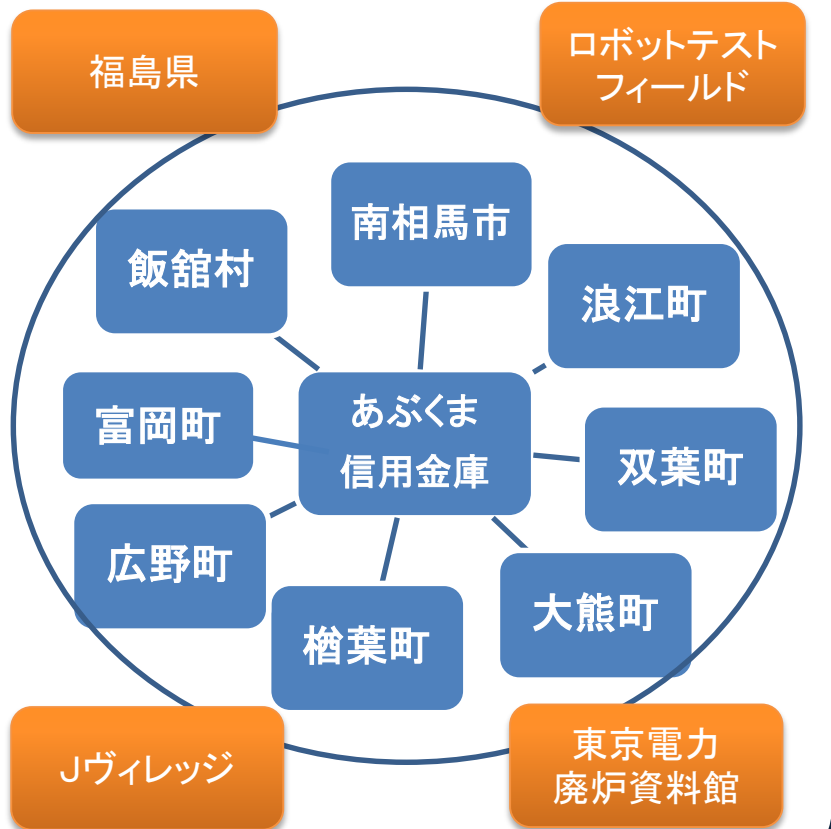
- 「fukushima」で画像検索すると



# あぶくま信用金庫のミッション

多くの人に福島の今を知ってもらい、来てもらう

## ①地域と連携したPR冊子を製作



## ②信用金庫業界のネットワークを活用し 全国に発信

主なターゲットは  
信用金庫役職員  
中小企業経営者  
自治体職員



③ 風評被害の払拭  
風化の防止  
交流人口の増加  
を目指す

地域をよくしたいという志のある皆さんへ

福島・東北の復興に向けて

何ができるかを共に考えましょう  
そして、よいアイデアをください

Ask not What your country can do for you,

Ask What you can do for your country

～John F. Kennedy～